

## 中村 忠二 生きものの漫画

埼玉県に出向いたとき、鳩山町にいらっしゃる東平哲也(とうべい・てつや)さんを訪ねた。東平さんは画家で、中村忠二の継承者であり、研究者としても知られている。28年度に予定している「中村忠二展」についてお話を伺うための訪問であった。因みに、中村忠二は前館長梅野隆の蒐集した作家であり、よって忠二は当館の中心的収蔵作家である。

そこで東平さんに見せられたのが中村忠二の「生きものの漫画」第二集である。1962年制作とある。ボール紙で作った粗末な赤い表紙が付けられている。

忠二の年譜などを見るとこの年に「生きものの漫画」は第三集まで編まれたとされる。一集と三集の在り処は現時点では分からない。忠二はこのころ“一枚版画モノタイプ”に本格的に取り組み始めた時期である。画に短詩のような言葉を添えるようになった。それによって、味わいが出た。作者自ら「漫画」と称したのも頷ける。なるほど忠二には「漫画」が似合わしい。四コマ漫画のそれだけでなく、北澤楽天や清水昆、近藤日出造の世界だ。

「生きものの漫画」、中村忠二64歳の作である。忠二の絵にはこのあたりから身の回りの小動物たちが頻りに登場する。だんだん「虫たちと共に」生きる生活に移っていくのである。

(東御市梅野記念絵画館 館長 佐藤 修)

## ■ 2016年スケジュール

- 4/10(日) 村上肥出夫を語る(画家・安住孝史氏、兜屋画廊・小澤禮子氏、池田章氏による鼎談)
- 5/22(日) NHK学園講師・大月ユキ氏による絵手紙教室  
料金200円 定員50名(要予約)
- 6/5(日) 金澤翔子展オープニング(揮毫、講演)  
※変更となる場合も御座います

## ■ お知らせ

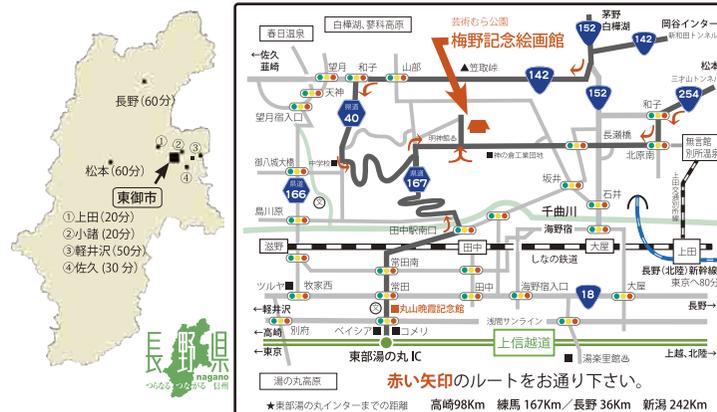
- 4/10(日) 中村忠二展、村上肥出夫展バスツアー  
池袋→当館 (詳細はお問い合わせ下さい)
- 4/17(日) 11時田中駅発、15時当館発の送迎
- 4月下旬 梅野記念絵画館友の会総会  
※変更となる場合も御座います

## ■ 施設情報、開館案内

東御市梅野記念絵画館 <http://www.umenokinen.com/>  
〒389-0406 長野県東御市八重原 935-1  
TEL0268-61-6161 FAX0268-61-6162 umenokinen@ueda.ne.jp  
開館時間 午前9時～午後5時(4時30分迄にご入館ください)  
入館料 800円(高校生以上)団体割引700円(15名以上)  
身障者割引、学校利用減免、減額制度もあります。  
休館日 毎週月曜日(祝日の場合はその翌日)

## ■ アクセス

- お車** 練馬ICから2.5時間
- 鉄道** 東京から最速2時間  
しなの鉄道「田中」下車、タクシー15分
- ◆関東、北陸方面から  
上信越道東部湯の丸インターから15分
- ◆関東、北陸方面から  
北陸新幹線「上田」で、しなの鉄道乗換、田中下車。
- ◆中部、関西方面から  
長野道岡谷インターから新和田トンネル、R142号経由で約1時間
- ◆中部、関西方面から  
特急しなの号利用「篠ノ井」で、しなの鉄道乗換、田中下車



地域の情報をラジオで発信!  
エフエムとうみ 78.5MHz

リクエスト、メッセージは  
m@fntomi785.jp



## 中村忠二 生きものの漫画展

4月10日(日) ▶ 5月29日(日)

同時開催: 村上肥出夫展

梅野  
記念  
絵画館  
www.umenokinen.com

5/22日 13:30~15:00  
絵手紙教室 (講師:大月ユキ)

〒389-0406 長野県東御市八重原935-1 TEL.0268-61-6161 FAX0268-61-6162

中村忠二 略年譜

- 1898年 兵庫県飾磨郡御立村に生まれる。
- 1918年 上京。
- 1919年 日本美術学校に入る。
- 1921年 洋画団体『歩人社』結成。
- 1923年 神田の桐山バラックにて歩人社第1回展開催。
- 1924年 3月日本水彩展に素描入選。
- 1925年 日本水彩展に素描入選。
- 1928年 詩集『願望』を出版。
- 1931年 白日会、光風会に素描入選。  
洋画団体トアル社の結成に参加。
- 1932年 光風会、日本水彩展に素描2点入選。
- 1935年 トアル社解散。
- 1936年 国画会初入選。10月新文展に入選。
- 1949年 俳句会に入会。水墨画を始める。
- 1950年 水彩連盟第9回展に出品。日本橋白木屋にて  
伴敏子、岡沢長生、水波博、山本蘭村らと  
第1回墨洋会展開催。
- 1952年 第二詩集『探求』完成。
- 1962年 詩画集『生きものの漫画』制作。  
同年『生きものの漫画』第二集、第三集制作。
- 1971年 詩画集『虫たちと共に』自費出版。
- 1973年 詩画集『秋冬集』『春夏集』自費出版。
- 1974年 詩画集『白黒篇』自費出版。
- 1975年 詩画集『虫と花』自費出版。  
2月28日心不全にて急逝。77歳。
- 1978年 兵庫県立近代美術館、高岡市立美術館で展覧会開催。
- 2004年 東御市梅野記念絵画館で「花と虫とピエロと原画展」  
開催。
- 2010年 東御市梅野記念絵画館で「詩は絵となり、絵は詩に  
なった —中村忠二展—」開催。

